



電子商取引の基礎知識

— ネットモールの出店システム —

じっきょう資料編修部

今回は、新科目「電子商取引」で注目されるネットモールを取り上げました。電子商取引では、電子商取引の仕組み、電子決済の仕組みと方法、電子商取引システムの作成なども学習します。

Q1 ネットモールのサービスを教えてください。

(1) ネットモールサービス

代表的なネットモールには、楽天市場やYahoo!ショッピング、ビッダーズ、livedoor デパートなどがあり、いずれも情報サービスを提供する企業が中心です。モールの出店に際しては様々な経費が掛かりますが、集客力の高さから年々利用者が増加しています。代表的なネットモールでは次のようなサービスを基本として提供しています。

- ・ 経営コンサルティング ・ 受注管理全般
- ・ ユーザーのアクセス状況の管理 ・ メール配信

(2) ネットビジネスの各種代行サービス

ネットショップ特有の代行サービスとしては、次のものがあります。

- ・ ウェブページ作成 ・ 決済代行
- ・ 配送代行 ・ アフィリエイト代行
- ・ その他のオプションサービス

Q2 ネットモールを利用するにはどの程度の経費が掛かるのですか。

ネットモールに出店するにあたっての費用には次のようなものがあります。

(1) 初期費用例

ア 出店料（基本料金）

ウェブ上に店出するための料金です。業者によっては無料のモールもあります。

(例) 契約期間 1年 取り扱い商品 5,000点

月額 20,000円 × 12ヶ月 = 240,000円

イ 取扱サポート費用

システム使用に関するマニュアルおよび出店サポートなどの費用です。資料料金 30,000円、サポー

ト費用 5,000円（月額）などがあります。

ウ ウェブページ作成サービス

自社の製品を紹介するウェブページは基本的には自分で作成しますが、顧客にインパクトを与えるウェブページの作成技術やノウハウの提供、あるいは作成を代行する業者もあり、初期の作成費用 100,000円、月額保守費用 5,000円程度が平均的でしょうか。

ネットモールによっては、定型フォームに商品カテゴリ別に配置する、店舗構築機能を利用して制作する場合があります。

(2) 毎月かかる費用

ア システム利用料（ロイヤリティ）

システムの利用料で、売上額に応じた料率（6%～7%）を売上額にかけて計算します。売上額が多くなるにしたがい料率が低くなるケースがあります。

(例) 売上額 1,000,000円（月額）の場合

500,000円 × 6.5% = 32,500円

500,000円 × 6.0% = 30,000円 計 62,500円

イ 決済代行サービス

クレジットカードの利用など、個人企業主では契約が難しい支払方法を代行して行うサービスです。カード会社によって支払期間が異なる場合でも、一定の時期に入金されるメリットがあります。基本的に月額の基本料金の他に、取扱件数に乗じたサービスがかかります。

決済方法には、カード決済、銀行決済、コンビニ決済、商品代引き、電子マネー決済などいろいろな方法があり、決済の方法や取扱料金（売上金額）により手数料がことなります。

(例) クレジットカード決済手数料

100,000円 × 5.5% = 5,500円

コンビニ決済手数料 20,000円 × 4% = 800円

ペイジー決済手数料 100,000円 × 3% = 3,000円

代引き手数料 5,000円の場合 300円

また、こうして決済された代金を販売先に入金す

るための振り込み手数料がかかります。

(例) 精算振込手数料 700円×3回=2,100円
ウ 配送代行サービス

サービス内容は、商品の入出庫管理、倉庫の提供、梱包・ラッピング、運送などの処理を一括して代行します。売上に応じて経費はかかりますが、配送量が増えることでかかる人件費を考えると経費の節減になります。なお、次のような在庫管理や商品管理などの管理費用および配送手数料がかかります。

(例) 月額管理費用 20,000円

出荷手配 200個×600円=120,000円

配送料 200個×500円=100,000円

販売金額5,000円程度では、消費者の獲得を目的に送料を無料にするケースが多く、販売者側が特定の運送会社と契約し、運送料を低くするなどの努力をしています。

エ アフィリエイト料代行サービス

アフィリエイトとは、顧客が他のサイトの広告を経由して商品を購入した際に、販売者がサイトの所有者に一定割合の報酬を支払うという広告手法のことです。こうした売上管理と成果報酬の支払いを代行するサービスで手数料の一例を示します。

(例) 売上額200,000円×1%=2,000円

(アフィリエイト料率)

手数料 2,000円×30%=600円

オ ポイント付与サービス

たとえば100円につき1ポイントの場合、その原資となる資金として販売者側が売り上げの際に0.5~1%を負担します。逆に顧客がポイントで購入した場合は、ポイント分の金額が販売者側に振り込まれます。付与率は一定の範囲で設定できます。

カ その他のサービス

オークション、共同仕入れサービス、メールサービスなどがあり、それぞれ規定の手数料がかかります。

(3) シミュレーション例

ネットモール業者や代行業者によって金額が異なる

りますので、ここでは、平均的な数値をもとに手数料の例を示してみました。なお、消費税については省略してあります。

<試算のための取引設定条件>	
売上金額(月額)	1,000,000円
取引件数200件(平均5,000円×200件)	
カード決済(140回)	700,000円
コンビニ決済(60回)	300,000円
アフィリエイト適用額	300,000円
配送件数	200件
(配送は自分で行い、顧客には送料無料とする)	
<初期費用>(ウェブページ作成初期費用は含まず)	
出店料	月額20,000円×12ヶ月=240,000円
資料料金	30,000円
	計 270,000円
<固定費>	
サポート費、ウェブページ更新管理費、配送代行管理費等を含まない。	
<売上に応じた変動費>	
システム利用料	65,000円
カード決済	700,000円×5%=35,000円
コンビニ決済	300,000円×4%=12,000円
代金振込手数料	700円×3回=2,100円
運送料	200個×500円=100,000円
包装・梱包資材	200個×100円=20,000円
アフィリエイト料	300,000円×1%(率)=3,000円
アフィリエイト手数料	3,000円×30%=900円
ポイント付与(100円につき1円)	10,000円
	計 248,000円
その他のサービスは対象外としています	

単純には計算できませんが、上記の例をもとに損益計算をしてみました。粗利益率を多少高めに40%(400,000円)、販売管理費を粗利の20%(80,000円)として計算した結果です。

月の所得 400,000円-248,000円-80,000円
=72,000円

年間所得 72,000円×12=864,000円

この他に事業税等の税金が引かれます。

「電子商取引」では個人事業主として、小規模な経営を題材にトータルな経営知識を学習できます。事業展開については別に機会にご紹介します。